

資源とごみの分け方・出し方 (簡易版)

①～④については、ご利用の集積所に収集日の**朝8時まで**に出してください。

「90ℓ以下のふた付容器」か「透明または半透明で耐水性があり丈夫なビニール袋」で出してください。

① プラスチック

出し方

プラスチックだけでできているものを出しましょう。できる限りきれいなプラスチックを出しましょう。食べかすなどは取り除いてください。

ペットボトルのキャップとラベル

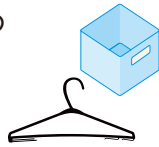


弁当・カップ麺などのプラスチック製容器



汚れているものは可燃ごみへ

収納用品等



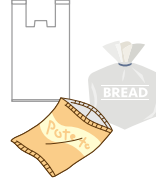
CD・DVD本体、CD・DVDケース



台所用品等

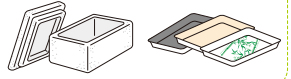


袋類



「資源」ではなく、プラスチックでお出してください

発泡スチロール 食品トレイ



② 資源

出し方

4種類に分けて、ひもでしばる。粘着テープは使わないでください。

①新聞とチラシ
折込チラシも一緒に回収



②雑誌と雑がみ
(本・パンフレットも可)



③紙パック
すずいで切り開く



④段ボール
伝票・粘着テープ・金具ははずす



出し方

水で軽くすすぎ、それぞれに分けて中身が見える袋に入れてください。

⑤飲食用びん
ふたは可燃ごみ又は不燃ごみへ



⑥飲食用かん
菓子や海苔の缶も回収
ふたも一緒に資源へ

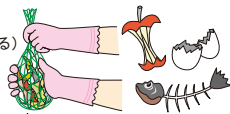


⑦ペットボトル
キャップとラベルはプラスチックへ



③ 可燃ごみ

生ごみ
(水きりをする)



汚れたプラスチック



紙おむつ
(汚物は取り除き袋の口は密閉する)



皮革製品



再生できない紙



ゴム製品



少量の植木の枝・葉
(50cm以内に切断し、ひもで束ねる)



その他
(保冷剤・乾燥剤、アルミ箔の付いた紙など)



お願い ●生ごみは、水を切って出してください。 ●竹串などの鋭利なものは紙などに包んで出してください。

④ 不燃ごみ

その月の



曜日

出し方 不燃ごみは、以下の種類に分けて出してください。

ガラス製品、陶磁器など



油などで汚れたびん

化粧品等の液体は紙や布にしみ込ませて可燃ごみへ

小型の家電製品、金属類



油などで汚れたかん

※廃食用油は、紙や布にしみ込ませるか凝固剤で固めて可燃ごみへまたは10ページ参照

電球・蛍光灯



乾電池



ライター



傘



お願い ●ガラス、刃物などの鋭利なものは、プラスチック容器や厚紙などに包んで「危険」と表示してください。 ●携帯電話やデジタルカメラなど小型家電10品目は、区施設でボックス回収をしています。

収集日の**朝8時まで**に申し込みの際に決めた場所に出してください。

申込制(有料)

大田区粗大ごみ受付センター ☎0570-037-530

受付時間 午前8時～午後7時(12/29～1/3及び保守点検日を除く)

インターネット(スマートフォンも可)

<https://www.ota-sodai.com>

24時間受付(保守点検日を除く)



粗大ごみ



家庭から出る家具、寝具、電気製品などで一辺の長さがおおむね**30cm**以上のもの

品目(製品)で判断するので、切り刻んだり、壊したり、分解しても「粗大ごみ」として扱います。1回に出せる個数に制限があります。